

学校目標	中長期的目標
<p>「開拓者の精神を具現できることのできる学校を」という建学の精神に基づいて次の目標を定め、地域社会の期待にこたえることのできる人材の育成を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的、自立的な生活態度を養い、自己の進路を切り拓く力をつける。 ・青年らしい公明で誠実な生き方と豊かな社会性を身につける。 ・学問と真理を愛し追究する力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○総合学科として充実したキャリア教育と多様な選択授業を行うことにより、生徒が自らの進路を切り拓き、それを実現できるよう支援する。 ○地域総合高校として、地域の期待にこたえる人材の育成を目指す。 ・「一人ひとりの生徒の力を伸ばし丁寧な育てる面倒見の良い教育」の実現にむけ、教育諸活動の充実を図る。 ・地域に開かれ信頼される学校づくりに努める。

【24年度重点目標】

項目	評価の観点	具体的な教育活動
1 基本的生活習慣の確立	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の日常生活を把握し、基本的生活習慣の確立のための指導が出来たか。 2 出欠席の連絡を徹底させ、生徒の動静を掌握できたか。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 ・生活指導方針＋マナー向上・SSTチェックシートを作成し、SHRで記入(生指) ・服装頭髪、マナーに対する指導 ・定期的な生活実態調査に基づいた個人面談の常態化(学年・生指) 2 ・常に授業担当と連絡 ・欠席、遅刻、早退は保護者と連絡を密にし生徒の所在を掌握する(担任・学年)
2 授業の充実と基礎学力の養成	<ol style="list-style-type: none"> 3 わかりやすい授業の実施と研究ができたか。 4 生徒の実態に見合った教育課程の見直しや編成ができたか。 	<ol style="list-style-type: none"> 3 ・授業規律が徹底されるよう職員の合意を図る(生指) ・教材研究と生徒理解を通して、よく分かる授業を実施する(1年) ・週末課題の提出率を向上させて家庭学習を習慣化させる(2年) ・朝ドリル、週末課題を実施し、進路に応じた工夫を加えて学習指導を行う(3年) ・授業公開を行い、研究会を通して授業力の向上を図る(教科) 4 ・新教育課程への移行が機能的に行われるように常に検証する(教育課程)
3 キャリア教育と進路指導の充実	<ol style="list-style-type: none"> 5 生徒が自己の適性を見極め、職業観が形成できるよう指導できたか。 6 進路希望に応じて生徒に有効な情報を提供し、きめ細やかな指導ができたか。 7 生徒が学校外事業へ積極的に参加できたか。 8 各種模試・検定・資格取得に取り組む工夫ができたか。 	<ol style="list-style-type: none"> 5 ・職業に関する視野を広げさせる。(1年:外部講師講演会、企業見学を実施 2年:インターンシップへ参加) ・進路希望調査を時期に応じて実施し、進路選択のための意欲を喚起しながら丁寧な説明と指導をおこなう(進路・学年) 6 ・センター試験対策の特編授業、進学補習を実施する(進路・教科)・模試分析会議の実施(進路)・小論文対策および、面接試験前の練習を指導する(学年・進路) 7 ・「インターンシップ」「ずくだせ修行」を指導、「進路の日」に大学・短大・専門学校・事業所の見学、3月に企業見学を実施(学年・進路・総合学科) ・資格取得に向けたガイダンスおよび対策(1年生は漢字検定5級を全員受験し、合格の喜びを実感させる) 8 ・2、3年生は各系列ごとのキャリアアップにつながる資格取得の指導、講習会を実施(学年・総合学科) ・「産業社会と人間 発表会」「インターンシップ報告会」「総合研究発表会」及び日常の授業を通して、コミュニケーション能力と情報処理能力の向上をはかる(総合学科・教科)
4 安心して学べる環境づくり	<ol style="list-style-type: none"> 9 生徒個々に目を配り、情報を共有することができたか。 10 暴力・暴言・いじめを許さないことを生徒に周知させ、情報マナーの違反を見逃さない。 11 他者を尊重する人権教育を推進することができたか。 12 学校生活や登下校において安心と安全が確保できるように指導できたか。 	<ol style="list-style-type: none"> 9 ・発育発達障害及び心身の健康に関する情報の共有(生徒相談・特別支援・学年) 10 ・日常の細かな生徒観察を通して、暴力・暴言・いじめを根絶する(全員・生指) ・定期的なネット情報の点検とアンケートの実施で生徒の実態を把握し、事例には厳しく指導(生指) 11 ・教室を中心に整理整頓を呼びかけ、落ち着いた学習環境と他者を尊重する環境を整える(人権・生徒会) ・挨拶運動に取り組むことで、他者の気持ちを大切に思いやる心を育む(生徒会) 12 ・生徒・職員の定期的な立ち番を実施し、交通ルールと通学マナーを尊重する態度を育成(学年・生指) ・危険箇所を点検し、生徒に周知徹底する(教頭・事務室・環境整備・生徒会)
5 地域と共に歩む学校	<ol style="list-style-type: none"> 13 公開授業の参加者を増やすことができたか。 14 保護者・地域へ情報を発信し、本校の理解に努めたか。 15 PTA・地域と連携した活動ができたか。 	<ol style="list-style-type: none"> 13 ・公開授業の参観者に授業内容の案内を配布、掲示物の工夫やアンケートなど丁寧な対応(教務) 14 ・HPの充実と蘇南通信の工夫(教務) ・保護者や地域の方々が、蘇峡祭に参加していただけるような企画と広報活動(生徒会) 15 ・清掃活動、挨拶運動、巡回等の実施(学年・生徒会・PTA・環境整備) ・「3校交流会」を中心にした小中高交流と授業研究の推進(教務・教科) ・「産業と社会」及び「教科授業」に地元の講師を招聘する(総合学科・学年・教科) ・服装指導については、PTAと協力して家庭の協力を得られるような活動を計画する(生指・PTA)